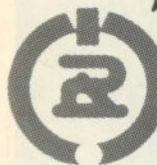


広報

ごしよがわら

発行 五所川原市
 〒037
 青森県五所川原市字岩木町12
 ☎0173-352111(代)
 編集 総務部企画調整課
 印刷 南北斗オフセット

市の人口 総数51,427人 (男24,528・女26,899) 世帯数15,158 (1月31日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)



祭壇の豆腐に針を供える女生徒

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

全校生徒で針供養

2月8日は針供養の日。この日は、針仕事を休み折れた針を豆腐に刺して供養する行事が昔から伝えられています。

私立五所川原第一高校(佐藤頌校長、在校生430人)では、午後1時から体育館に全校生

徒が集まって針供養が行われ、ステージに設けられた祭壇で神事のあと、クラス代表の女生徒が一人ひとり祭壇の豆腐に針を刺し、一年間使った針に感謝を込め供養しました。

現在11人在籍している同校の被服科は三月の卒業で廃止、全校あがての針供養は今年で最後となりました。

平成2年

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

No.706

3-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。



賞状とメダルを受ける受賞者

平成元年度文化奨励賞・スポーツ賞

スポーツ奨励賞

平成元年度の文化奨励賞・スポーツ賞は、個人は、書道で七回受賞の片岡節子さん(五商高二)ら十三人が受賞、五所川原合唱団の二団体が受賞しました。

文化奨励賞の五回受賞が閉幕の佐々木宏文さんと、書道の佐々木八重子さんの二人です。

スポーツ功労賞は、長年にわたり市野球協会理事長を務め野球の振興と普及・発展に尽くされた一戸作治さん(六八)と、戦後五所川原柔道会を復活させ、柔道・五所川原の名を内外に高めた功績で斎藤貢さん(六六)の二人が受賞。

スポーツ指導者賞は、五所川原卓球部監督として六十二年度全国大会第三位の成績を残した阿部鋭さん(三三)他三名が受け、スポーツ奨励賞が個人二十五人、十三団体が受賞しています。

スポーツ賞は、陸上で十回受賞の安田信昭さん(教員)ら四十二人、団体は十三回受賞の五所川原柔道会ら十五団体が受賞。ほかに、スポーツ賞・個人五回受賞が四人、団体の五回受賞が一人(五商高相撲部)となっています。

★個人

◇陸上 森紀彦、太田浩紀(以上五一中三年)、田中朝仁(五四中三年)、鈴木弓子、田端慶子(以上栄小六年)、一戸佳奈(藻川小六年)

◇卓球 江良和彦(南小四年)、尾崎健太郎(五一中三年)、三上都(南小四年)、斎藤五月(同六年)、福田真智子(五一中一年)、工藤さくら(同一年)、葛西由佳子(同三年)

◇少林寺拳法 一戸祐人(中央小五年)、佐々木隼人(同六年)、神奉寿(五一中二年)、毛内直也(同)、千葉祐一(五三中三年)、栗田さやか(栄小四年)

◇柔道 木村龍也(栄小三年)、藤田博臣(五三中二年)、対馬一樹(同三年)、古川晶子(五小四年)、津里仁子(中央小四年)

◇銃剣道 土岐研吾(栄小三年)

★団体

五一中男子陸上部(小山涉ほか五名)、栄小女子陸上部(高橋博美ほか四名)、五

功労賞は一戸・斎藤の両氏

文化奨励賞

★個人

◇書道 小坂紗智子(松島小三年)、清野真理子(松野木小三年)、佐々木千恵(同五年)、佐々木八重子(五二中三年)、片岡節子(五商高二)

◇詩 平山早野(南小一年)

◇図画 石黒大登(梅泉小二年)

★個人

◇俳句 畑山雄(藻川小四年)

◇美術 一戸貴史(黒石商高三年)

◇囲碁 佐々木宏文(日本棋院五所川原支部)

◇川柳 対馬堅一、菊池富美雄(以上川柳岩木吟社)

◇短歌 開米フジエ(五所川原短歌会)

★団体

◇合唱 五所川原合唱団(笹昭夫ほか十九名)

★五回受賞

スポーツ賞

★功労賞

一戸竹治(野球協会、斎藤貢(柔道会)

★指導者賞

阿部鋭(五一中)、小山保幸(五三中)、楠美俊一(五工高)、高橋博美(栄小)

市平成元年度文化奨励賞・スポーツ賞の授与式が二月十七日午後二時から市中央公民館におよそ二百人が出席して行われ、個人八十五人と二十九団体に授与されました。授与式では初めに阿部市教育委員長と斎藤教育長が賞状とメダルを手渡したあと、阿部教育委員長が「本日の受賞を契機により一層研さんに励んでほしい」とあいさつ。次いで小山内助役、山口市議会議長がお祝いの言葉を述べ、また、受賞者を代表して五二中三年の佐々木八重子さんが「受賞を機会に今後一層、努力を重ねます」とお礼の言葉を述べました。



「眺望列車」のデッキで

スポーツ賞

一 中男子卓球部(阿部鏡ほか十三名)、南小女子卓球部 館山信一ほか五名、五一中 女子卓球部(木村俊一ほか十一名)、五小女子ミニバス ケットボール部(間山弘海ほか十七名)、南小女子ミニバスケットボール部(高橋裕幸ほか十六名)、五所川原市少林寺拳法協会(棟方昭二ほか八名)、五一中柔道部(諏訪明雄ほか六名)、五三中柔道部(小山保幸ほか四名)、五所川原柔道スポーツ少年団(小山保幸ほか七名)、栄小野球部(長内ほか二十名)、五三中野球部(木村励ほか二十名)

★個人

◇陸上 西村満(五商高二)、三国巨人(五工高三)、高橋恭一(青森短大一年)、佐藤寛保、安田信昭(以上市陸上協会、岩川誓子(木高一)、戸美乃(同二年)、須藤広美(同二年)、小野明美(五商高一)

◇相撲 江良慈彦(五農高二)、工藤幸穂(五東高教員)、葛西三彦(五農高二)

◇少 松井司(相撲協会) 教員、岩川昌生(五農高一)、戸誠(同三年)、中村重郷、柿崎賢弥、秋田輝彦(以上五工高二)

◇卓球 齋藤佳史(青商三年)、青山佐織、横山幸子(以上東奥女高二)、堀内美和(同三年)、片山由香利(聖愛高三年)、櫛引理恵(富士短大一年)、工藤靖子(中大三年)、山形寿行(卓球協会)

◇柔道 成田直喜(五商三年)

◇庭球 原千晴(木高二)、小笠原和子(庭球協会)

◇卓球 齋藤佳史(青商三年)、青山佐織、横山幸子(以上東奥女高二)、堀内美和(同三年)、片山由香利(聖愛高三年)、櫛引理恵(富士短大一年)、工藤靖子(中大三年)、山形寿行(卓球協会)

西海岸に「眺望列車」

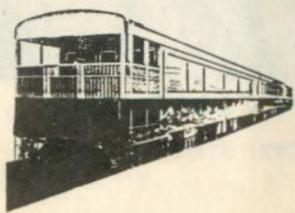
JR五能線に四月から登場する「眺望列車」の試乗会が二月六、七の両日行われ、五能線沿線の招待客がレトロ感覚あふれる車内から西海岸の景観を楽しみました。

レトロ感覚乗せ・試乗会

を走りました。眺望列車は、九十五人乗りの客車を五十二人乗りで改造したもので、窓を縦九十センチ、横二百四十センチと広く取り、曇らないペアガラスを使用しており、列車の後部には窓に面した眺望ルームと、オープンデッキが設けられています。

眺望列車は、四月二十一日から弘前・東能代間を一往復し、弘前駅発午前九時十一分の列車を六月三十日まで、弘前駅発午後三時の列車を五月六日まで運行する予定です。

また全席指定で、指定席料金は三百円で、一か月前から予約を受付します。



雪上で親と子のふれあい



昔なつかしいズグリ回し大会



力が入る綱引き大会



雪上を駆け回ってカルタ大会

冬・フェスティバル



若者による前夜祭・ロックコンサート



民謡手踊りも最高潮



この手さばきをご覧ください



活発な意見交換が行われた行政を囲む会

第二十五所川原冬・フェスティバルが二月十一・十二の両日にわたり市庁舎前・お祭り広場を主会場に大勢の市民が参加して行われ、雪に親しんで親子のふれあいを深めました。

ロックコンサート・ゲーム大会の前夜祭で幕開けた冬・フェスティバルは、雨と強風にたたられ、あいにくの天気となりました。

十一日は、市民文化会館ホールで歌謡、民謡、民謡手踊りコンクールが行われ、西北五一円から参加した歌

い手や踊り手が自慢ののどや踊りを競い合いました。

十二日は、お祭り広場で町内部落会・子供会を単位としたズグリ回し大会や、男女児童にお母さんも混じった綱引き大会、それに郷土の名所などを詠んだ雪上カルタ大会が行われ、応援に駆けつけた父兄たちから盛んな声援が飛んでいました。

また、藻川ではフェスティバル協賛の凧揚げ大会も行われ、津軽風ファンが大勢詰めかけました。

フェスティバルを締めくくって三月二十五日午後一時から市民文化会館ホールで、金多・豆蔵五十五周年記念の人形劇フェスティバルが行われます。

ご家族そろっておいでください。



大会の結果は次のとおりです

- ▽歌謡の部
 - 優勝 三戸誠一郎(板柳町)
 - ▽民謡の部
 - 優勝 小笠原英次(五所川原)
 - ▽手踊り一般・団体の部
 - 優勝 芹川弘枝ほか四名(木造町)
 - ▽手踊り一般・個人の部
 - 優勝 木津末由希(木造町)
 - ▽手踊り少年・団体の部
 - 優勝 相馬美幸ほか六名
 - ▽手踊り少年・個人の部
 - 優勝 秋田恭司(小泊村)
 - ▽雪上カルタ大会
 - 優勝 金山子ども会Aチーム
 - ▽ズグリ回し大会
 - 優勝 金山子ども会Aチーム
 - ▽親子綱引き大会
 - 優勝 湊子ども会
 - ▽津軽凧揚げ大会
 - ◎一般団体の部・Aクラス (西の内三十枚以上)
 - ◎一般団体の部・Bクラス (西の内十二〜二十九枚まで)
 - ◎高校一般の部・Cクラス (西の内十一枚まで)
 - ◎高校一般の部・Dクラス (西の内十枚以下)
 - ◎子供の部・Dクラス (西の内十枚以下)
 - ▽最優秀賞 三浦考範(五所川原) (敬称略)

野里小と松野木小を統合

「みんなで考えよう市の教育と文化」をテーマとした市連合PTA(小野道幸会長)主催の第九回行政を囲む会が二月十四日午後二

市連PTAが行政を囲む会

それぞれ質問がありました。

これに対し、市教育委員会は①各校からの整備、補修の要望は六〇〜七〇%消化している。単に補修だけでなく、教育環境の改善面から整備したい。

②三好中は、現在地を拡張して新築、野里小と松野木小を統合し旧長橋中跡地へ新築を年次計画で進めて行きたい。マンモス校の分割は考えていない。

③父兄の理解を得ながら

育を取り巻く問題について意見を交換しました。

PTA側からは、①各校の施設、補修の現状について②老朽校舎の解消と学校統合、分割等について③学区の見直しについて、それぞれ手直しをしたい、と答えました。

ほかに、PTA側から有害図書や有害ビデオの条例規制、(イ)巡回図書の利用についての要望が提出されましたが、(ア)については、規制にも限度があるのでまず保護者の責務から果たしてほしい。(イ)については、読書週間等の機会を利用してPRして行きたい、と答えました。



後期転作目標は千三百四十八ヘクタール 他用途米は千三百八十一トン



水田農業確立へ
後期対策を打ち出した協議会

水田農業確立後期対策を協議

水田農業確立対策協議会が二月十五日午前十時半から大町・藤吉郎に佐々木市長をはじめ市内各農協組合長、県関係出先機関、各土地改良区理事長などおよそ六十人が出席して開かれ、平成二年度から三か年で行われる水田農業確立後期対策について県からの転作等目標面積千五百六十八ヘクタールの割当を了承するとともに、米消費拡大の取り組みについて協議しました。

対策協議に先だって、佐々木市長から協議会委員四十六人一人ひとりに委嘱状が手渡され、会長に佐々木市長、副会長に中谷惣四郎市農協組合長を選任しました。

会長に就任した佐々木市長は、昨今の米輸入自由化に対する外圧や食管制廃止論など米をめぐる環境の厳しさを認識したうえで、後期対策についても農業者はもちろんのこと、各関係機

関と十分議論を尽くして最良の方法で進めて行きたい」とあいさつ。

次いで、深沢市農林課長が市の水田農業確立後期対策の概要を説明し、ほぼ原案どおり了承されました。了承された後期対策の概要は次のとおりです。

県から示された後期(平成二年度から四年度まで)の転作等の目標面積は千五百六十八ヘクタールで、市ではこのうち転作目標面積を千三百四十八ヘクタール(水田面積の二七・二二%)とし、他用途利用米の生産予定数量を千三百八十一トン(二百二十ヘクタールで水田面積の四・三一%)と設定、後期対策は畦畔部分を含めた率(〇・八%)で配分する予定です。

また、後期対策で市に示された米の消費純増目標数量六十九トン(十一ヘクタール分相当)の取り組みについては、各農協・集荷業者に各農家の登録作付面積に基づいて目標数量を配分する。

さらに後期対策では、転作補助金等の基本額が減じ

られることから、地域営農加算の該当となるよう営農集団育成を一段と推し勧めたい、というものです。

**ワープロ
一台を寄贈
学校薬剤師会**

五所川原市学校薬剤師会(葛西昭雄代表、会員七人)は二月五日、学校の保健業務に役立ててくださいと、ワードプロセッサ(富士通(株)製、二十万円相当)一台を市に寄贈し、葛西代表が佐々木市長に目録を手渡しました。

市では市教育委員会に配置し、小・中学校の保健業務に役立てることになっています。



農業者年金現況届の 提出を忘れずに

現在、農業者年金の経営移継年金及び老齢年金を受給している人は、3月31日までに現況届を提出しましょう。

▷用紙の送付…毎年2月農業者年金基金から直接本人あてに送られています。

▷証明・確認…現況届には、受給者の印のほか市長の印と農業委員長印が必要です。市役所の市民課（住民登録が支所にある場合は支所）で、必ず先に生存証明を受けてから、農業委員会で確認を受けてください。

〔注〕証明及び確認は、3月1日以降に受けてください。

▷提出期限…現況届の提出期限は3月31日ですが、それまでに提出されないと年金の支払いが一時差し止められますので、ご注意ください（年金をはじめて受けられるようになってから、1年を過ぎていない人は提出する必要はありません）。

※詳しいことは、農協又は市農業委員会事務局（☎352111番内線246・230番）へお問い合わせください。

課税台帳の縦覧を!!

固定資産登録の 確認をしましょう

市では、平成2年度の固定資産課税台帳を次の日程で縦覧に供します。

関係者は、各自の固定資産課税台帳を縦覧し、登録された事項を確認してください。

これは、固定資産の評価額など平成2年度の固定資産税と都市計画税の税額の算定の基礎となるものです。

特に、昨年中に家屋を新增築したり、土地を取得された方は必ず縦覧しましょう。

なお、登録された事項に不服がある場合は、3月30日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申し立てをすることができます。

▷縦覧期間 3月1日～3月20日（ただし、日曜日は除きます）平日は午前8時30分から午後4時45分まで。土曜日は午前8時30分から午後0時15分まで。

※詳しいことは、市税務課（☎352111番内線201番）へどうぞ。

国保被保険者証の 更新をお忘れなく

国民健康保険被保険者証及び退職被保険者証は3月31日で有効期限がきれますので、日程表にもとづいて更新します。

更新の際は現在使用している被保険者証を必ず持参してください。

なお、被保険証紛失の場合は印鑑をご持参ください。

◎地区別更新場所及び日程

対象地区	月日	曜日	時間	更新場所
中川地区	3月26日	月	午前9時～正午	市役所 2階ロビー
梅沢地区	3月26日	月	午前9時～正午	梅沢支所
松島地区	3月26日	月	午後1時～4時	市役所 2階ロビー
七和地区	3月26日	月	午後1時～4時	七和支所
栄地区 (みどり町含む)	3月27日	火	午前9時～正午	市役所 2階ロビー
長橋地区	3月27日	火	午前9時～正午	長橋支所
飯詰地区	3月27日	火	午後1時～4時	飯詰支所
田町・栄町・蓮沼 不魚住・元町	3月27日	火	午後1時～4時	市役所 2階ロビー
毘沙門地区	3月28日	水	午前9時～正午	毘沙門支所
三好地区	3月28日	水	午後1時～4時	三好支所
鎌谷町・烏森 下り枝・八重菊 一ツ谷・新町 柳町・岩木町 川端町・本町 布屋町・弥生町	3月28日	水	午前9時 午後4時	市役所 2階ロビー
東町・大町・旭町 雛田・敷島町 上平井町・錦町 中平井町・幾世森 下平井町・寺町 柏原町	3月29日	木	午前9時 午後4時	市役所 2階ロビー
幾島町・末広町 新宮町・蘇鉄 芭蕉・小曲 松島町・新宮 長橋橋元・若葉	3月30日	金	午前9時 午後4時	市役所 2階ロビー
期間中に更新 できなかった人 (支所地区を除く)	3月31日	土	午前9時～正午	市役所 2階ロビー

※各支所地区で更新できなかった人は4月28日まで各支所で行います。

5月1日以降は市役所保険年金課で更新します。

五所川原おやこ劇場 例会のお知らせ

◎第6回低学年例会

劇団風の子公演「カレドニア号出帆す」

▷日時 3月12日 18:30～

▷場所 市民文化会館

◎第4回高学年例会

「アーサー大野ふれあいコンサート」

▷日時 3月21日 18:30～

▷場所 市民文化会館

☆会員募集中—あなたも入会しませんか—

▷参加資格 誰でも、いつでも入会できます。

▷会費 入会金 100円、会費 800円(前納制)

▷申し込み先及び問い合わせ先

事務局(市内本町東奥日報社ビル4階 ☎342170番)へどうぞ。



▷日時 3月25日(日) 12:30～

▷場所 市民文化会館大ホール

▷入場料 無料

▷出演グループ ピッコロ(青森市)、つがる・弘前大学児童文化研究部・ボンポコ村(以上弘前市)、ぱっけの会・金多豆蔵一座(以上五所川原市)

▷主催 五所川原市観光協会



会費
1人年間 **350円**

交通災害共済に
家族そろって加入しましょう

加入申込…平成2年2月1日から予約受付
受付窓口…市役所市民課交通防犯対策室
(旧市内・栄・中川・松島地区)
市役所各支所
(七和・長橋・飯詰・三好・毘沙門・梅沢地区)

スポーツ安全保険に 加入しましょう

平成2年度のスポーツ安全保険加入受付が始まりました。子供会や運動クラブなど5人以上の団体であれば加入できます。

加入して万一のけがや賠償責任に備えましょう。掛金は1人年額子供や文化活動 360円、一般 1,100円(高年者は 500円)、補償は事故の死亡・後遺障害 1,400万円(高年者は 500万円)、入院1日につき 4,000円(高年者は 1,800円)、通院1日につき 1,300円(高年者は 800円)、賠償責任は子供、文化活動、一般、高年者共対人が1億円、対物が500万円。心臓マヒなど突然死見舞金が50万円。

※詳しいことは、(財)青森県体育協会内(財)スポーツ安全協会青森県支部(☎0177826984番)へお問い合わせください。

夜間営農教室を開催

▷対象者 農業者並びに関係機関団体

▷日時 3月12日～15日(18:30～21:00)

▷場所 青森県合同庁舎3階会議室(栄町10)

▷プログラム

月日	課題	講師名
3月12日	金になる米づくり	工藤忠治氏、境谷博顯氏 倉光重氏
3月13日	競争に勝つりんご栽培	村馬金吾氏、齊藤常彦氏 成田東敏氏
3月14日	売れる野菜の産地づくり	(株)五所川原中央青果職員 大谷一雄氏、外崎義徳氏
3月15日	農業、経営、暮らしを考える	成田良八・佑子氏 金谷勝・由子氏 齊藤トミ・昭仁氏

※お申し込みや詳しいことは、五所川原地区農業改良普及所(☎355719番)へどうぞ。

◎平成2年度版

県民手帳 400円

◎平成元年度版

青森県の姿 1,400円

◎平成元年度版

県勢グラフ 350円

※ほしい方は、市役所企画調整課内統計協会(☎352111番内線315番)へどうぞ。

新受入図書

五所川原市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
文献を探すための本	斎藤 孝	傷 痕	北方謙三
昭和追想	入江徳郎	広重殺人事件	高橋克彦
ドキュメント天安門	明報出版社	薔 薇 の 雨	田辺聖子
一文字日本史	秦 恒平	氷 夢	田久保英夫
人間関係ゲーム	頼藤和寛	えんぴつの花	高橋揆一郎
戦争責任	家永三郎	置き去りにされたマリア	萩原葉子
意義ある日曜日	NHK取材班	三屋清左衛門残日録	藤沢周平
個性値教育のすすめ	衛藤 淳吉	鬼 の 木	増田みず子
男の家計革命	海江田万里	松 風 の 家	宮尾登美子
ゼイキン息災学	邱 永漢	気ままなお弁当箱	太田治子
利休大事典	千 宗左	わたしの京都	渡辺淳一
孤独の生き方	串田孫一	金 鯨 の 夢	清水義範
贈り物には知恵がいる	千 澄子	農村イソップ	住井すゑ
有料老人ホームを買う	樋口恵子	出 町 の 柳	水上 勉
不眠症の治し方	酒井和夫	目 玉	吉行淳之介
病気と薬の教室	中島光好	賢者の知恵	藤本義一
大人のおしゃれノート	大橋 歩	せつない話	山田詠美
「森の石松」の世界	橋本勝三郎	読切り三国志	井波律子
日本語実用辞典	村石利夫	振 袖 桜	宇野千代

図書館 3月の休館日

- ◆月曜日 5・12・19・26日
- ◆祭 日 21日
- ◆月末整理日 30日

農業委員会委員 選挙人名簿の縦覧

平成2年度農業委員会委員選挙人名簿に登載された人の氏名、住所及び生年月日等を次のとおり縦覧に供します。

- ▷期間 2月23日から3月9日までの15日間(午前8時30分から午後5時まで。)
- ▷場所 市選挙管理委員会事務局

新入学お祝い料理教室 受講生募集

働く婦人の家では、4月の新入学に向けてのお祝い料理教室を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

▷受講資格 市内に住所または勤務先を有するご婦人

▷日時 3月13日(火) 10:00~13:00
3月15日(木) 18:30~21:00
のどちらか希望の日

▷受講料 無料(材料費1,000円)

▷募集人員 各24名

▷締切 3月10日(土) 正午まで

▷申し込み・問い合わせ先

働く婦人の家(☎358898番)

りんご剪定講習会 広域新農業センター

▷日時 3月7日午後1時~3時

▷場所 広域新農業センター(毘沙門)

▷講師 石沢重信青森地区農業改良普及所長

*詳しいことは、市広域新農業センター(☎372104番)へどうぞ。

声の広報

朗読ボランティア募集

市では「広報ごしよがわら」を毎月ボランティアの方に朗読、カセットテープに録音して頂き、重度の視覚障害をお持ちの方に提供しています。

現在、朗読ボランティアが不足していますので、関心のある方は市福祉事務所福祉係(☎352111番内線297番)までお申し込みください。

また、「声の広報」の利用を希望する方もどうぞ。

患者さんの作品を展示

—西北中央病院—

西北中央病院精神科では、患者さんの作業療法の作品展を開催します。

多数のおいでをお待ちしています。

▷日時 3月9日午前10時~午後6時
3月10日午前10時~午後5時

▷場所 市働く婦人の家

▷展示品 陶器、松カサ細工、手芸、書道、卵モザイクほか

五所川原市立高等看護学院 専任教員募集

- ▷ **応募資格** 35歳までの方で、看護教員経験のある方及び3年課程卒業以上で看護婦経験5年以上ある方。
- ▷ **待遇** 市の給与規定による。
- ▷ **学校の概要** 2年課程夜間定時制(1学年40名)
- ▷ **募集締切** 3月15日
- ※詳しくは、五所川原市立高等看護学院(☎037市内字布屋町41 ☎342715番)へお問い合わせください。

乳幼児の健康診査

- ▷ **場所** 市保健センター
- ▷ **受付時間** 12:45~13:00まで
- ▷ **持参するもの** 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。
- ※ **注意** ①6カ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口にてセットをもらいにきてください。(ただし生後6カ月、7カ月児に限る。)
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんをご遠慮ください。

月 齢	対 象 児	期 日	内 容
3カ月児	H元年11月生	3月13日(火)	健康診査
6カ月児	H元年8月生	3月20日(火)	健康相談
1歳児	H元年2月生	3月26日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S63年9月生	3月27日(火)	健康診査
3歳児	S61年11月生	3月15日(木)	健康診査

バス停の標識雪の中から首あかつきの白一色を寒雀

長谷川紅葉
前田せい女

寒雀重兵衛堰に杭一つ

齋藤 さだ

寒雀意のままならぬ吾子ふたり

松宮 梗子

をのこ子の太き地声の福は内

齋藤今日子

寒雀ころころと居て貧しくて

成田 市子

着飾りて成人の日の酒すこし

野村 とし

俳

句

五所川原俳句会 提供

人の命を救う 「愛の献血」にご協力を!!

期 日	時 間	場 所
3月8日 (木)	午前10時から 正午まで	県合同庁舎前
	午後1時30分から 午後4時30分まで	マルトモデパート 駐車場
3月19日 (月)	午前10時から 午前11時30分まで	市役所お祭り広場
	午後0時30分から 午後2時30分まで	(株)東北電力 五所川原営業所
	午後3時から 午後4時まで	五所川原 温泉ホテル前
3月27日 (火)	午前10時から 正午まで	市役所お祭り広場
	午後1時から 午後4時まで	西北中央病院前



みんなの健康教室

- ▷ **日 時** 3月23日(金) 午後1時
- ▷ **場 所** 市保健センター(働く婦人'の家併設)
- ▷ **講 師** 兼平 亘先生 (兼平内科小児科医院長)
- ▷ **テ-マ** 「心臓病を防止するには」
- 主 催** 北五医師会・市民保健協議会

休日・夜間の急病は
在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番
(救急医療部会)